

仕様

(1/fゆらぎ「切」のときの標準値です。)

AEE395015・395016

電 圧 (V)	周波数 (Hz)	回転 方向	風 量	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/min)	風 量 (m ³ /min)	質 量 (kg)
100	50/60	正	3	12	125	97	76	3.8
			2	6.5	95	72	55	
			1	4	60	38	30	
		逆	3	12	120	—	—	
			2	6.5	90	—	—	
			1	4	60	—	—	

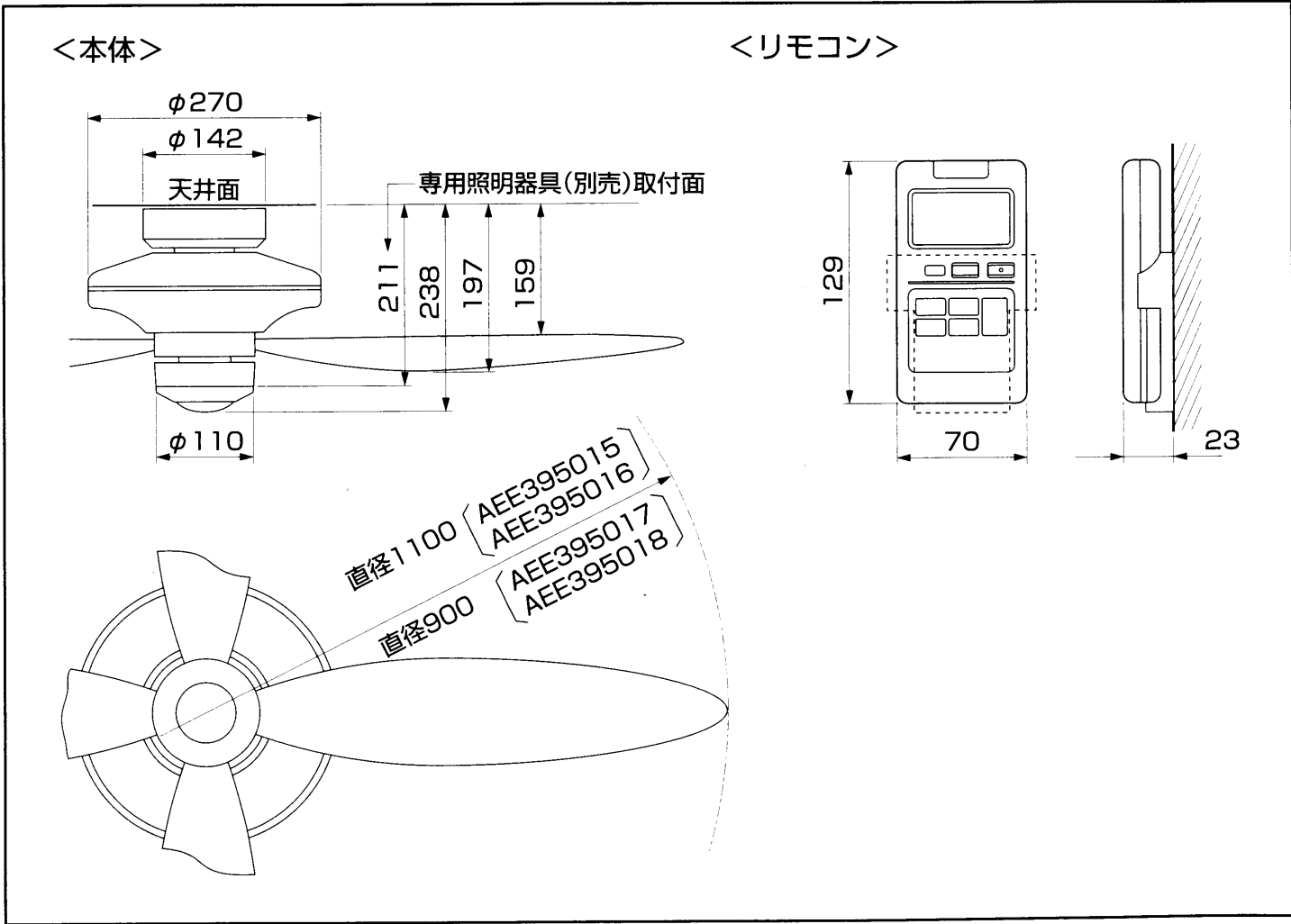
AEE395017・395018

電 圧 (V)	周波数 (Hz)	回転 方向	風 量	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/min)	風 量 (m ³ /min)	質 量 (kg)
100	50/60	正	3	6	125	75	55	3.6
			2	4	95	53	35	
			1	3	60	27	18	
		逆	3	6	120	—	—	
			2	4	90	—	—	
			1	3	60	—	—	

■リモコンで運転「停止」のとき、インテリアファン1台で約2Wの電力を消費します。

外形寸法

(単位：mm)



小泉産業株式会社

KOIZUMI 工事説明書

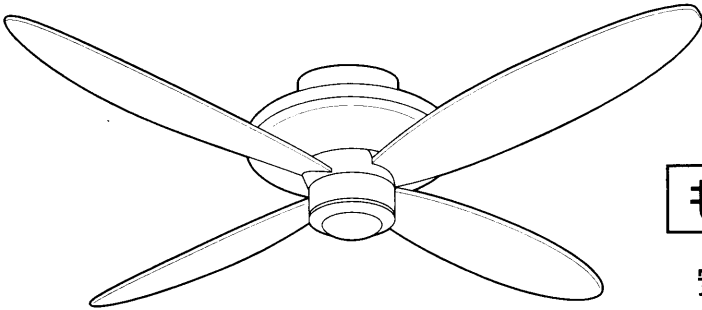
リモコンインテリアファン

型 番 AEE395015・395016・395017・395018

NE01-56 FN

保存用

製品を安全に設置しお使いいただくために、この工事説明書をよくお読みのうえ、取付手順に従って工事をすすめてください。



安全上のご注意	1
各部のなまえと付属品	2
取付けるまえに	3
取付手順	5
取付金具を取付ける 本体をつるす 羽根を取付ける リモコンを取付ける	
取付後の点検をする	10
仕様・外形寸法	裏表紙

お客様への取り扱い説明

取扱説明書に基づいて製品の取り扱いを説明してください。
保証書は必要事項を記入のうえ、工事説明書および取扱説明書と一緒に
お客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

■取付前に必ず確認してください。

警告

■絶対に改造しない

感電・発火したり、落下してけがなどの原因になります。

分解禁止

■交流100V以外では使わない

過熱して、火災や感電の原因になります。

禁止

■施工は説明書に従い、確実にこなう

不備な施工は、火災・感電・落下によるけがの原因になります。

●施工は電気工事士の資格者が行なってください。

■施工は必ず電源を切ってから行なう

不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

■配線ケーブルを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

注意

■設置工事は、電気工事法・電気設備技術基準に従って確実にこなう

誤った工事は、漏電、感電や火災の原因になります。

■十分強度のあるところに確実に取付ける

落下して、けがの原因になります。

●4ページを参照してください。

■付属の安全ワイヤーは、必ず取付ける

落下して、けがの原因になります。

●7ページを参照してください。

■薬品のある場所、酸、アルカリを使う場所には取付けない

引火して、火災の原因になります。

禁止

■油、ホコリの多い場所には取付けない

漏電して、感電・火災の原因になります。

禁止

■ガスレンジなど炎の近く、引火性のガスのある場所には取付けない

炎の立ち消え、引火・爆発やショートして、火災・感電の原因になります。

禁止

■温室・浴室など高温・多湿・雨や水のかかる場所には取付けない

漏電して、火災・感電の原因になります。

水場使用禁止

■振動や衝撃の大きい場所には取付けない

落下して、けがの原因になります。

禁止

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
WARNING A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

注意 説明書中の「注意」は器具破損の原因になる危険を示します。
CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

お願い

■調光器(ライトコントローラ)などに接続しないでください。(故障や異常音の原因になります)

次の場所には取付けないでください。

■直射日光の当たる場所

樹脂部分の変色や変質の原因になります。

■熱気や温風の当たる場所

変形や故障の原因になります。

各部のなまえと付属品

■工事を始めるまえに□欄に✓を入れて付属品を確認してください。

本体

□上カバー (2個・1セット)

□羽根 (4枚セット)

□モーター部

□羽根カバー

□キャップ

□ハンガーカバー (2個・1セット)

□リモコン

付属品

□取付金具 (取付金具取付用) (5ページ)

□引掛シーリング・ボディ

□木ねじ (φ4×30) 5

□小ねじ (M4×20) 2 (ばね座金付)

□羽根取付用 (8ページ)

□小ねじ (M4×20 平座金、ばね座金付) 8

□小ねじ (M4×12) 2

※2種類ともモーター部に仮止めしています。

□リモコン取付用 (9ページ)

□リモコンホルダー 1

□さら木ねじ (φ4×16) 2

□単3形電池 2

□本体つり下げ用 (7ページ)

□ワイヤー(短) 1

□小ねじ (M4×10) 1 (ばね座金付)

□ねじ (φ4×25) 2

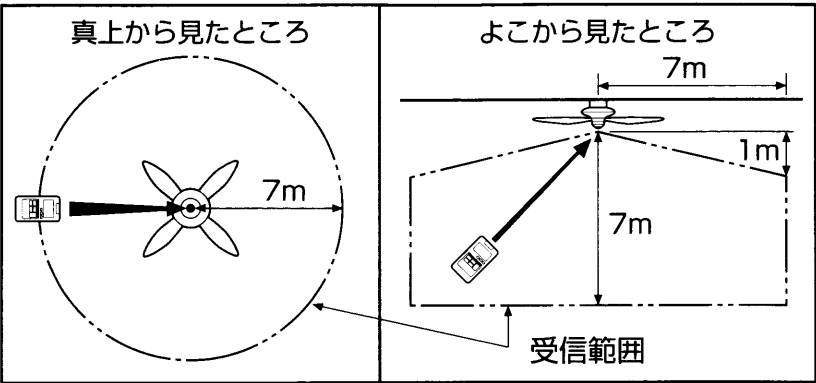
1

2

取付けるまえに

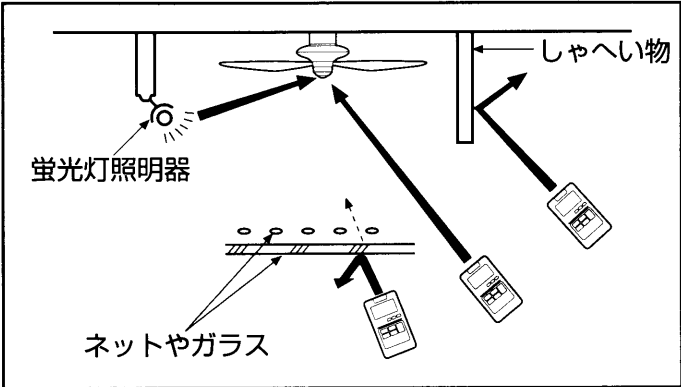
1 リモコンの受信範囲

- リモコンは受信部に向けて操作します。
- 本体下端の受信部は右図のような範囲で受信します。



■受信部はリモコン信号(赤外線)を直接受信しますので、信号がしゃ断されたり、または蛍光灯照明器などによって、本体が受信できない場合があります。

- 受信部の近くにガラスや壁のしゃへい物があり、送信の影になる。
- ネットやガラスなど、光を減衰、反射するものがある。
- 受信部に蛍光灯の光が直接あたっている。



お知らせ

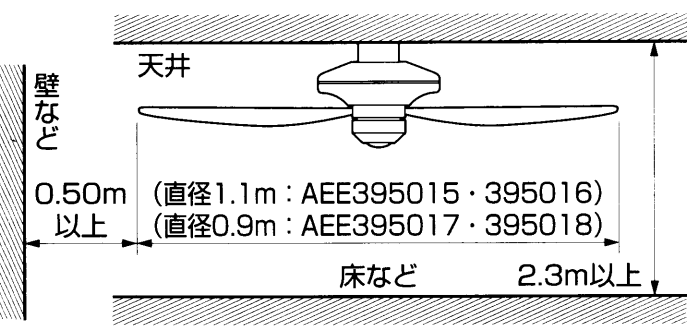
- このリモコンの送信信号を、市販の学習リモコン(ラーニングリモコン)に記憶させてお使いになると、受信範囲が著しくせまくなることがあります。

2 本体の取付場所を決める

安全上のご注意(1ページ)とリモコンの受信範囲(3ページ)を考慮して本体の取付場所を決めます。

取付寸法図

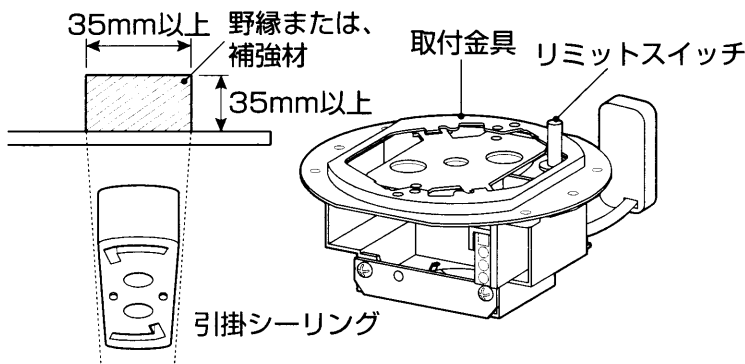
本体とまわりの壁面や他のインテリアファンとの間がせまいと、空気の流れがみだれて性能が低下したり、本体がゆれたりします。右図の寸法以上になるよう取付けてください。



取付けるまえに

3 取付面の強度を確認し、弱い場合は補強する

取付面の強度を十分に確認し、あらかじめ補強するか、補強材の入っているところに取付けます。



注意

十分強度のあるところに確実に取付ける



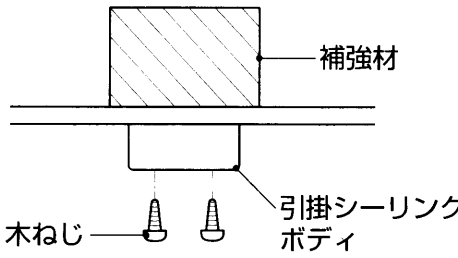
落下して、けがの原因になります。

お願い

- リミットスイッチが押し込まれる所へ取付けてください。(リミットスイッチが押されていないと、動作しません)

4 引掛シーリング類が取付いていない場合は 付属の引掛シーリングボディを取付ける

- 電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込みます。
- 適合電線は単線のφ1.6、φ2.0です。
- 引掛シーリングボディを木ねじ2本で天井内の補強材のある位置に取付けます。(木ねじは付属していません)



お知らせ

- 吊り下げ用パイプ(別売)を使用する場合は取付金具が異なります。(専用取付金具(別売)の工事説明書をお読みください)
- 壁スイッチで専用照明器(別売)の切／入ができますので、引掛シーリングは壁スイッチに単独で接続しておくことをおすすめします。

取付手順1 <取付金具を取付ける>

引掛シーリングの種類に応じて取付金具を取付ける

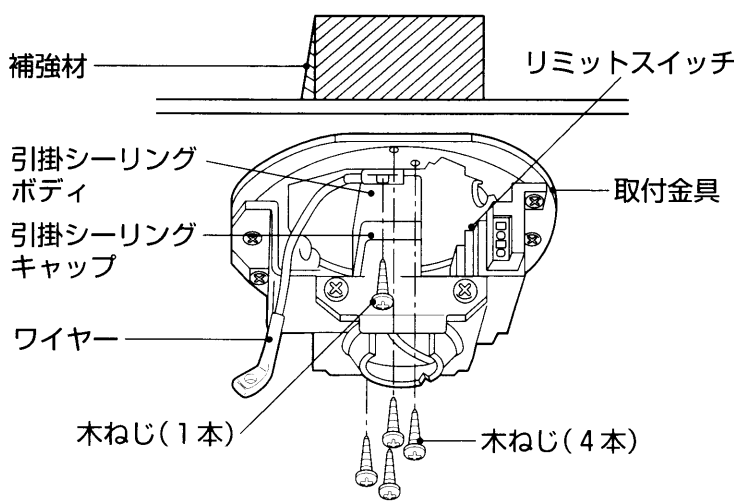
**注意**

ワイヤーは必ず取付ける
落下して、けがの原因になります。

パイプ取付けの場合 →	『インテリアファン専用パイプ取付金具』（別売品） に同梱の工事説明書を必ずご参照願います。	
	（白色のインテリアファンの取付金具 AE-91161の場合のみ 工事説明書が、2種類あります。 本体該当型番の工事説明書をお読みください。）	
 角形引掛シーリング 丸形引掛シーリング	→ A (5ページ)	
 引掛埋込ローゼット	→ B	(アウトレットボックス) (スイッチボックス) B-1 (6ページ) (野縁等補強材) B-2 (6ページ)
ボルト取付けの場合	→ C (6ページ)	

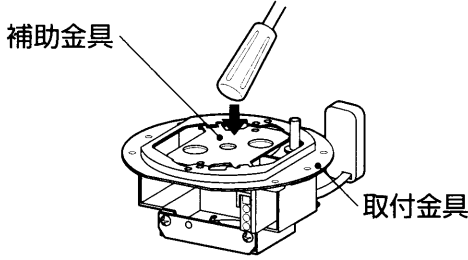
A.角形、丸形引掛シーリングが取付いている場合

- ① 補助金具をはずします。
(下図参照)
- ② 引掛シーリングボディに引掛
シーリングキャップを接続し、
- ③ 取付金具を木ねじ(φ4×30)
4本で取付けます。
- ④ ワイヤーは木ねじ(φ4×30)
で天井内の補強材のある位置
に取付けます。



補助金具のはずしかた

中央の補助金具をドライバーで突くなどして、
はずしてください。



下記の点を確認して、「本体をつるす」(7ページ)作業に進んでください。

チェック

① ワイヤーは必ず取付けること。

確認

☐

② ねじはしっかり締め付けられていること。

確認

☐

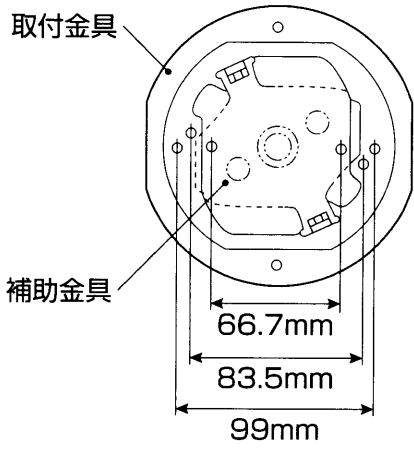
取付手順1 <取付金具を取付ける>

B.引掛埋込ローゼットが取付いている場合

- ① 引掛埋込ローゼットのねじ2本をゆるめてはずします。
- ② 引掛埋込ローゼットの金具のねじ2本をゆるめてはずします。

B-1.アウトレットボックスまたはスイッチボックスが取付いている場合

- ③ 補助金具をはずします。(5ページ)
(ねじ間隔が66.7mmの時は、はずさない)
- ④ 引掛埋込ローゼットの電源線をはずします。
- ⑤ はずした電源線を取付金具(または補助金具)
に通して付属品の引掛シーリングボディに接続します。
- ⑥ 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを
接続します。
- ⑦ 取付金具または補助金具を小ねじ(M4×20)2本で
アウトレットボックスまたはスイッチボックスに取付
けます。
(ワイヤーは片方のねじで共締めします。)

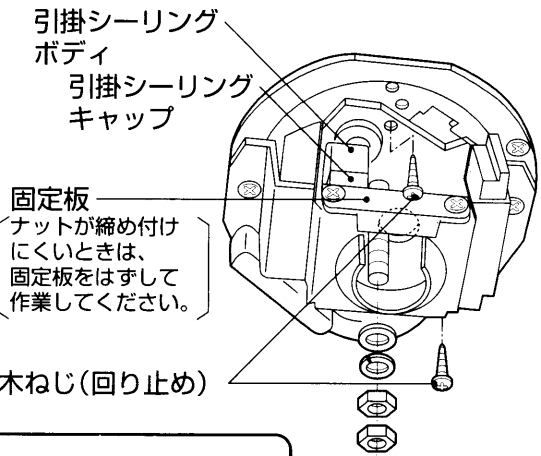


B-2.野縁等補強材が取付いている場合

- ③～⑥ はB-1と同じです。
- ⑦ 取付金具とワイヤーを木ねじ(φ4×30)5本で取付けます。(取付位置はAと同じ)

C.ボルト取付けの場合

- ① 電源線を補助金具に通して付属の引掛シーリングボ
ディに接続します。
- ② 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを
接続します。
- ③ 補助金具の中央の穴にボルトを通して平ワッシャ、
スプリングワッシャ、ナット(2個)で締め付けます。
(取付けボルト、ナット等は付属しておりません。)
- ④ 取付金具が回転しないように2カ所木ねじ
(φ4×30)で固定します。
(ワイヤーは片方のねじで共締めします。)



**注意**

**まわりどめのねじを確実に締め付ける**
落下して、けがの原因になります。

下記の点を確認して、次の作業に進んでください。

チェック

① ワイヤーは必ず取付けること。

確認

☐

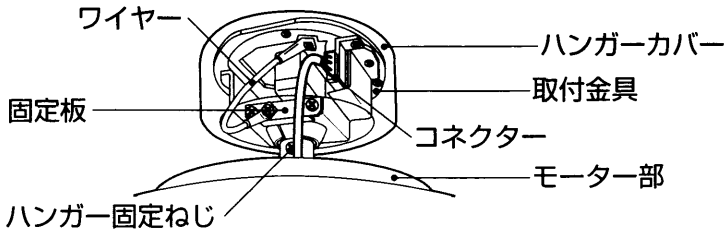
② ねじはしっかり締め付けられていること。

確認

☐

取付手順2 <本体をつるす>

注意
ハンガー固定ねじはゆるめない
落下して、けがの原因になります。



2-1 固定板をはずしハンガーをはめ込む

ハンガーのみぞと突起部を必ず合わせてください。

2-2 固定板を取付ける

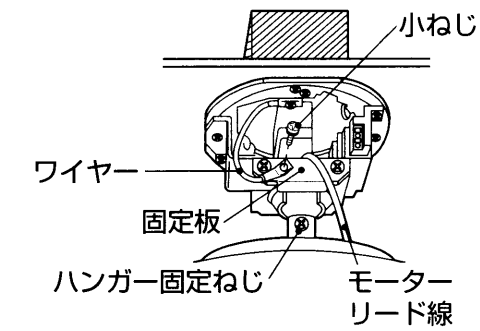
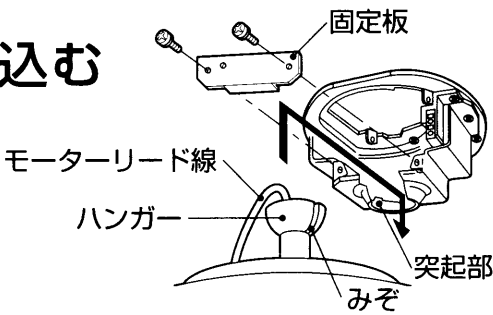
固定板をモーターリード線の内側に取付けます。

2-3 固定板にワイヤーを取付ける

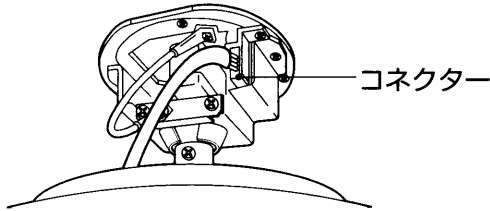
付属の小ねじ(M4×10ばね座金付)1本で固定します。

注意
固定板とワイヤーは必ず取付ける
落下して、けがの原因になります。

注意
ハンガー固定ねじはゆるめない
落下して、けがの原因になります。



2-4 コネクターを接続する

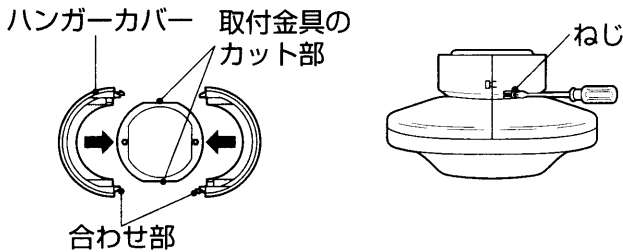


2-5 上カバーを取付ける

上カバー(2個)を本体外周のみぞに合わせて差し込むように取付けます。

2-6 ハンガーカバーを取付ける

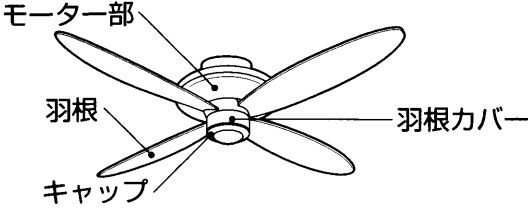
- ① 取付金具のカット部にハンガーカバーの合わせ部がくるように両側からはさみ込みます。
(天井とのすきまは約5mmあきます)
- ② 付属のねじ(φ4×25)2本でハンガーカバー同士を取付けます。



下記の点を確認して、次の作業に進んでください。

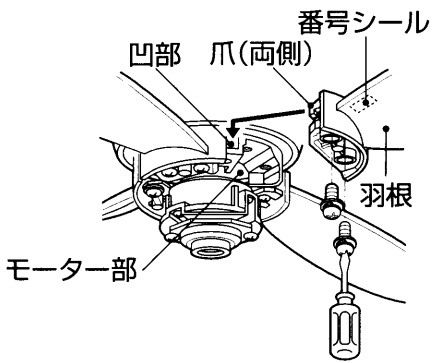
チェック	① 固定板は必ず取付けること。	確認
	② ワイヤーは必ず取付けること。	

取付手順3 <羽根を取付ける>



3-1 モーター部に羽根を取付ける

- ① モーター部に仮止めしているねじ(M4×20平座金、ばね座金付)8本をはずします。
- ② 図のように番号シールが上側になるようにして、羽根を横から差し込み、爪を凹部に引っ掛けて仮固定してから、はずしたねじ8本を使って羽根をしっかり取付けます。

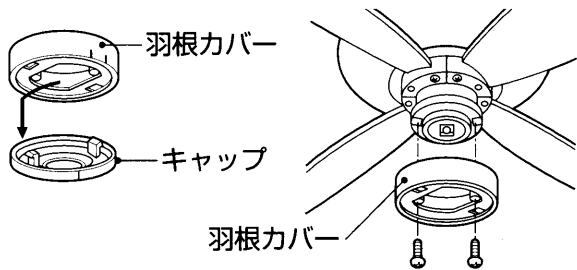


お願い

- インパクトドライバーなど、締付力が大きな工具でねじを締め付けないでください。

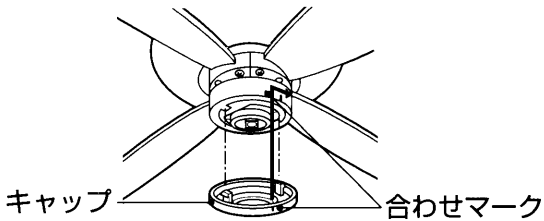
3-2 羽根カバーを取付ける

羽根カバーからキャップをはずして、モーター部に仮止めしているねじ(M4×12)2本で取付けます。



3-3 キャップを取付ける

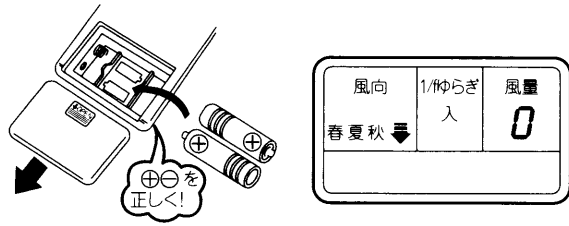
図のように、合わせマークを合わせて差し込み、矢印方向に回し固定します。



取付手順4<リモコンを取付ける>

4-1 電池を入れる

- ① 裏ぶたのOPEN部を軽く押さえて手前に引き、はずします。
- ② 電池を入れ、裏ぶたを閉めます。
リモコンの表示は右図のようになります。

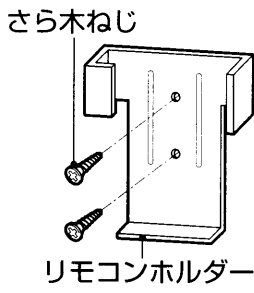


4-2 リモコンホルダーを取付ける

付属のさら木ねじ(φ4×16)2本で取付けます。

お願い

- リモコンホルダーは保管のために取付けるもので、リモコンを差し込んだ状態でスイッチを押しても本体は動作しないことがあります。リモコンをリモコンホルダーからはずし、本体の受信部に向けて操作してください。



取付後の点検をする

取付後は、必ず下記の点検・確認をしてください。

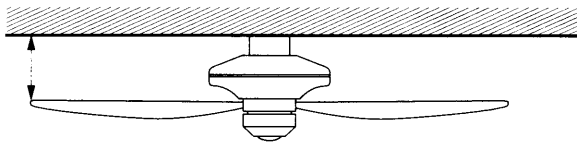
■取付金具と天井面の取付けにガタはないか 確認 ☐

- ガタがあるとき
取付金具を取付けているねじが十分締め付けられているか？

■電源電圧は100Vか 確認 ☐

■始動して数分後に本体や羽根に横揺れがないか 確認 ☐

- 横揺れや震動音が発生しているとき
羽根止めねじや吊下げ部のねじが十分締め付けられているか？
羽根が変形していないか？
羽根の高さの差はないか？



お知らせ

- 取付けが確実であっても、羽根の回転により横揺れ(2～3mm)が残る場合がありますが、故障ではありません。

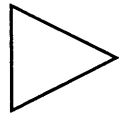
■リモコン操作と本体の動作は正常か 確認 ☐

- 動作しないとき
リモコン操作方法や操作する位置は正しいか？（「取付けるまえに」P3ページ）

長年ご使用のインテリアファンの点検を！

このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても回らないときがある
- 回転が遅い、または回転が不規則
- こげくさい臭いがする
- 本体の揺れが大きい、または音がする



このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切って、必ず販売店に点検をご依頼ください。

コイズミリモコンインテリアファン保証書

品 番			製造番号		
お客様	お名前		様		
	ご住所 〒				
	電話番号 ()		-		
お買上げ日		販売店名・住所・電話番号			
年 月 日					
保証期間(お買上げ日より)					
1 カ年		電話 () -			

出張修理

本書はお買上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 本書のご提示がない場合
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

(ト) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行なう場合の出張に要する実費

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてはお買上げの販売店へご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
※保証期間経過後の補修用性能部品の保有期間についてはお買上げの販売店にお問い合わせください。

商品のお問い合わせは・・・・・・・フリーダイヤル 0120-5123-02

修理・アフターサービスのお問い合わせは・・・・・・(電話番号は変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

- | | | |
|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| ●北海道サービスセンター ☎011 (813) 4297 | ●神奈川サービスセンター ☎0463 (95) 8008 | ●関西サービスセンター ☎0729 (85) 5521 |
| ●東北サービスセンター ☎022 (236) 4272 | ●中部サービスセンター ☎0568 (75) 5931 | ●岡山サービスセンター ☎086 (298) 3496 |
| ●関東サービスセンター ☎0489 (28) 4381 | ●北陸サービスセンター ☎0762 (49) 3205 | ●広島サービスセンター ☎082 (249) 1018 |
| | | ●九州サービスセンター ☎092 (622) 4010 |

小泉産業株式会社

照明事業部 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 ☎06(262)0861

KOIZUMI
リモコンインテリアファン

品 番 AEE395015・395016・395017・395018

NE01-55 FN

保存用



- ・ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。
- ・器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。
- ・ご使用後廃棄される場合は、清掃回収者への安全面に十分配慮して処理してください。
- ・工事店様・電器店様へ・・・工事終了後、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

■取付前に必ず確認してください

警告

■絶対に分解したり、修理・改造しない



分解禁止

感電・発火したり、落下や異常動作してけがなどの原因になります。

- 修理は販売店へご相談ください。

■運転中は羽根に触れない



禁止

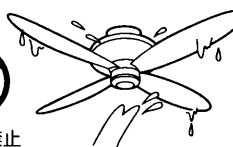


けがの原因になります。

■水をかけない



水ぬれ禁止



ショートして火災・感電の原因になります。

■異常な振動が発生した場合は、使うのをやめる



取り付けがゆるみ落下して、けがの原因になります。

- 販売店の点検を受けてください。

■本体にぶらさがらない



禁止

落下や転倒して、けがの原因になります。

■お手入れの際は、必ず電源を切る



不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

注意

■取り付け・配線工事は電気工事店に依頼する

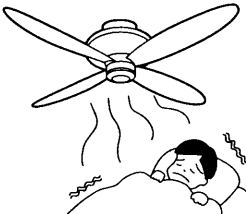


誤った配線工事は、火災・感電の原因になります。

■長時間、強い風にあたらない



禁止

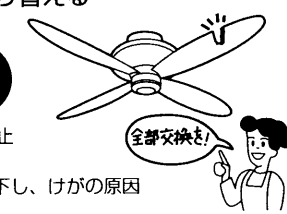


健康を害することがあります。

■万一、羽根が壊れたときは、全数取り替える



分解禁止



振動して落下し、けがの原因になります。

- 修理は販売店へご相談ください。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告

WARNING

説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。

A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

注意

CAUTION

説明書中の「注意」は器具破損の原因になる危険を示します。

A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.



このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

お願い

■高温(40℃以上)、多湿(スチームが発生する場所など)になるところでは使わない



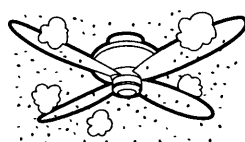
変形や故障の原因になります。

■リモコンに液状のものをかけない、リモコンを落とさない、踏まない



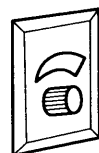
故障の原因になります。

■薬品、油、ホコリの多いところでは使わない



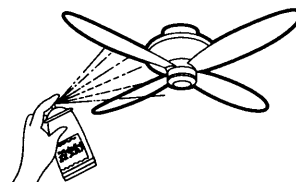
変形や故障の原因になります。

■調光器を接続しない



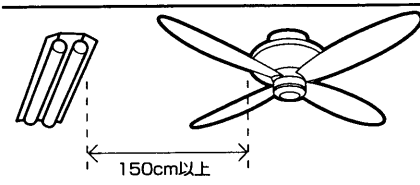
故障や異常音の原因になります。

■殺虫剤などをかけない



変質、破損の原因になります。

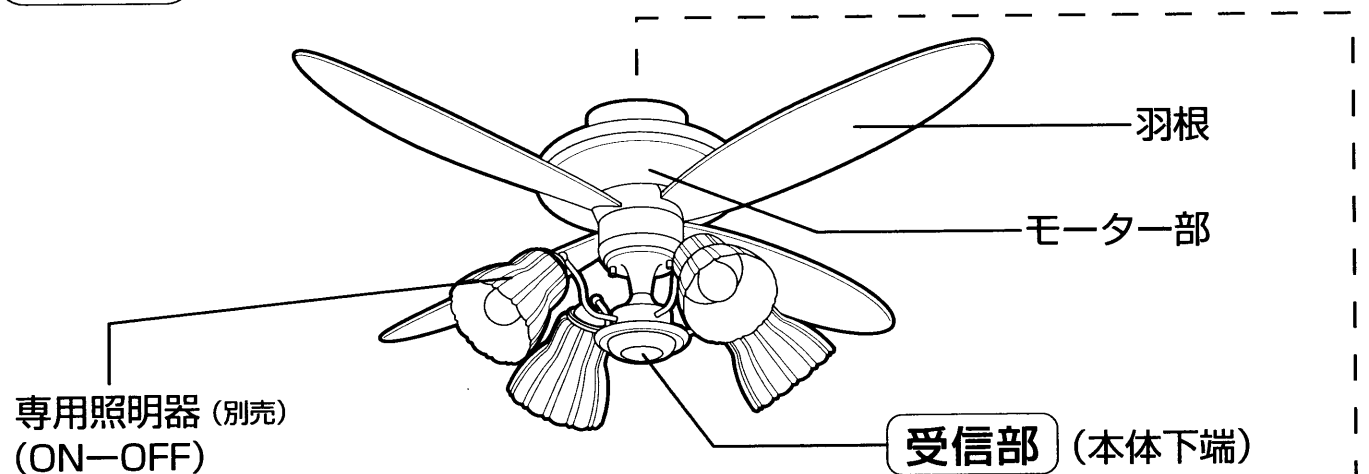
■蛍光灯照明器は150cm以上離す



動作不良の原因になります。

商品の特長と各部のなまえ

本体 ●イラストは別売の照明器を取り付けた場合のものです。

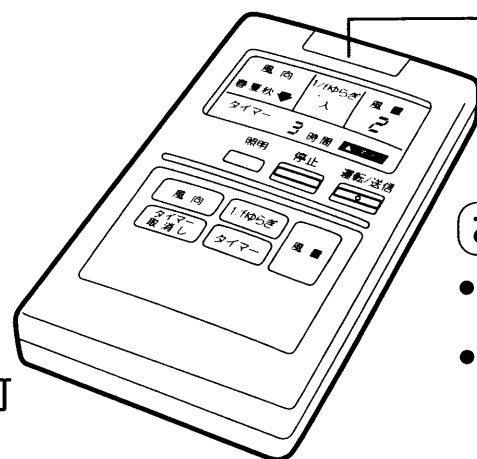


風とあかりを手元で操作 見やすく簡単ワイヤレスリモコン

リモコン

(使いかた 153ページ)
(電池の交換 156ページ)

- 風量3段階
- 1/fゆらぎの風
- 正/逆回転
- 12時間切タイマー
- 専用照明器点灯/消灯



お知らせ

- 壁スイッチが「切」のとき、リモコン操作はできません。
- 壁スイッチまたはブレーカーで電源を「入」にすると、専用照明器(別売)が点灯し、同時にリモコン操作が可能になります。必要でないときはリモコンで消灯します。

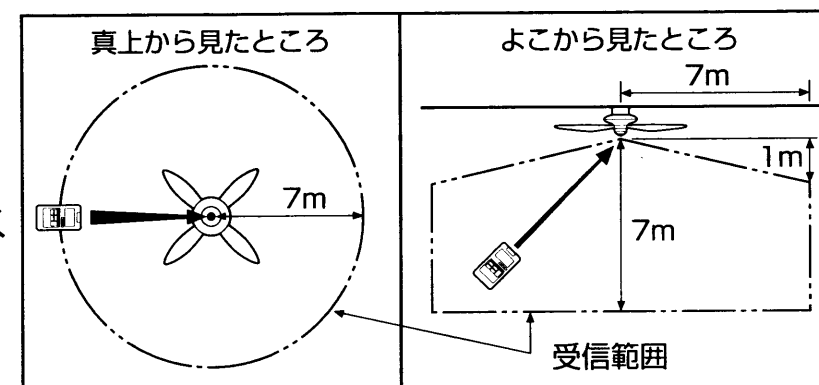
お使いになるまえに

リモコンの受信範囲

■リモコンは受信部に向けて操作します。

■本体下端の受信部は右図のような範囲で受信します。

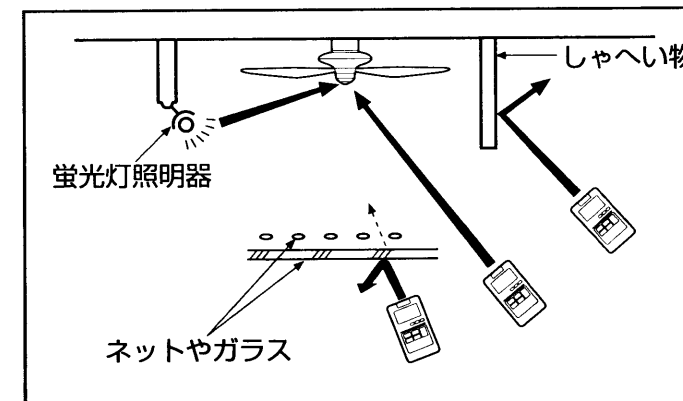
■表示が見にくくなったり、操作しにくくなった場合は電池を交換してください。(156ページ)



■受信部はリモコン信号(赤外線)を直接受信しますので、信号がしゃ断されたり、または蛍光灯照明器などによって、本体が受信できない場合があります。

受信できなくなる場合の例(右図参照)

- 受信部の近くにガラスや壁のしゃへい物があり、送信の影になる。
- ネットやガラスなど、光を減衰、反射するものがある。
- 受信部に蛍光灯の光が直接あたっている。



お知らせ

- 一括制御の信号線を接続している場合は、接続の1台目の本体だけが受信し、他の本体は受信しません。
- このリモコンの送信信号を、市販の学習リモコン(ラーニングリモコン)に記憶させてお使いになると、受信範囲が著しくせまくなることがあります。
- 室温が低いとき(約10℃以下)や、蛍光灯照明器を点灯させた直後は照明器から出る赤外線が強いので、数分間受信しにくい場合がありますが故障ではありません。

お願い

- 万一、本体が受信しない場合は一度電源を切り、羽根の回転を妨げるものがないか確認し、再度電源を入れてからリモコン操作を行ってください。それでも受信しないときはすぐに電源を切って、お買い上げの販売店に連絡してください。天井取付部や本体内部に異常がある恐れがあります。

使いかた

■お使いになる前に壁スイッチが「入」であることを確認してください。

照明切／入スイッチ

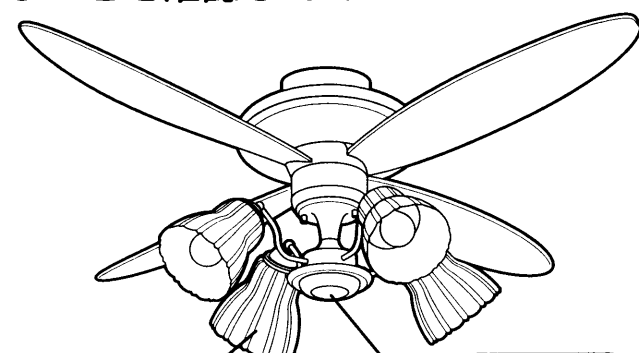
押すたびに点灯、消灯をくり返す

- 受信すると本体が「ピッ」と応答します。



お知らせ

- インテリアファン停止時にも使用できます。
- 専用照明器は別売です。

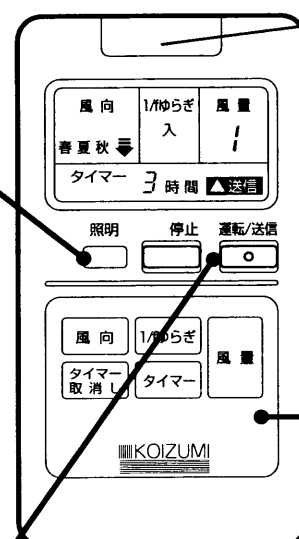


専用照明器

受信部

送信部

リモコンは受信部に向けてお使いください。



冷房や暖房の効果を高めるため、エアコンとの併用をおすすめします。

お知らせ

- リモコンで「停止」のとき、インテリアファン1台で約2Wの電力を消費しています。
- スイッチを入れたとき、切換音(カチッ)がします。また回転開始時本体が反動で少し動いたり、音がしたりすることがありますが異常ではありません。

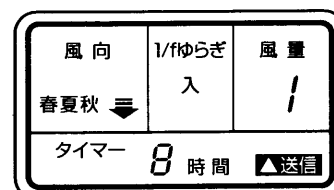
停止・運転/送信スイッチ

停止 運転/送信



右側を押すと運転

- 受信すると本体が「ピッ」と応答します。
- 設定された風量、1/fゆらぎ、風向、タイマーで運転します。設定は操作パネルで変更します。



停止 運転/送信



左側を押すと停止

- 受信すると本体が「ピー」と応答します。

■メモリー機能がついています

- 運転停止後、再び運転/送信スイッチを押すと停止前の状態で運転します。
- タイマー時間はメモリーされません。

操作パネル

好みの風量、1/f ゆらぎ、風向、タイマーを設定する

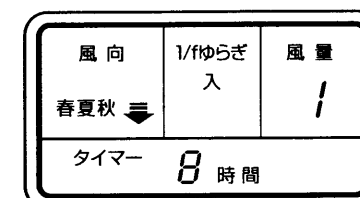
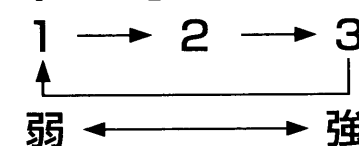
- 好みの状態に設定した後(表示は点滅)、運転/送信スイッチを押すと、設定された状態で運転します(表示は点灯)。(『使いかたの例』5ページ)

- お知らせ** ●設定後10秒以内(表示点滅中)に運転/送信スイッチを押さないと、元の設定状態に戻ります。

風 量

押すたびに風量が切り換わる

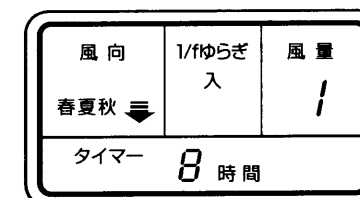
- 停止時は「0」を表示します。



1/fゆらぎ

押すたびに1/fゆらぎの風が「入」「切(連続風)」に切り換わる

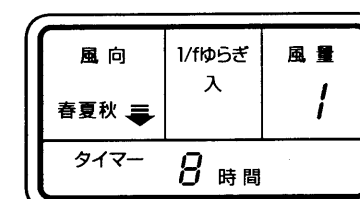
- 「1/fゆらぎ」の風とは、自然の風に限りなく近く、しかも体のリズムとマッチする、人に優しい快適な風のことです。



風 向

押すたびに風向きが切り換わる

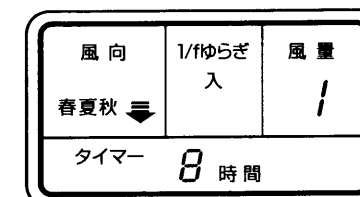
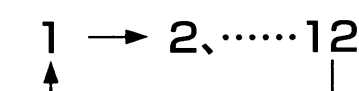
- 逆回転：「冬 ▲」
…部屋全体にゆっくりとした風を送り、部屋の空気をかくはんします。
- 正回転：「春夏秋冬 ▼」
…直接風が当たり、涼しさが増します。



タイマー

押すたびにタイマー時間が変わる

- 表示はタイマーの残り(停止するまでの)時間の目安を表示します。



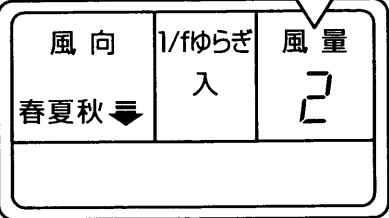
タイマー
取り消し

押すとタイマーの設定を取り消す

使いかたの例

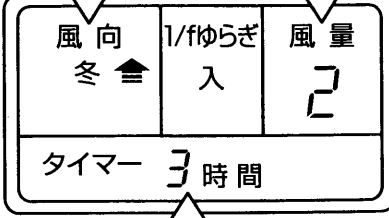
たとえば・・・
風量を「2」、風向きを「

① 風 量 を押し、「2」に変える。



② 風 向 を押し、「

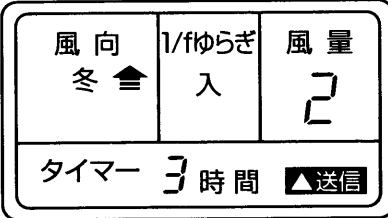
③ タイマー を押し、「3」に変える。



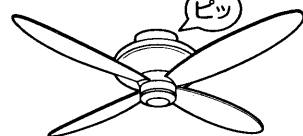
④ 運転/送信 を押す。



点灯（送信）



本体が受信音“ピッ”と鳴ったら受信完了です。



リモコンが使えないとき

紛失や電池切れでリモコンが使えなくなっても、専用照明器は壁スイッチをいったん切り再び入れると点灯し、壁スイッチを切ると消灯できます。

お手入れのしかた

 **警告**

お手入れの際は、必ず電源を切る

 不意に作動してけがをしたり感電の原因になります。

本体、リモコンのお手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする。

羽根を变形させないでください。

（本体の横揺れ、振動の原因になります。）

●変質、変色防止のために下図のようなものなどは使わない。

●化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。

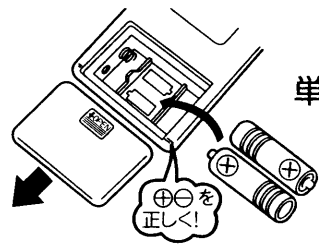


 禁 止

電池の交換

1.裏ぶたをはずす。

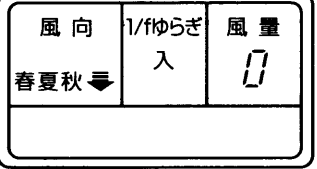
- OPEN部を軽く押さえて手前に引く。



2.電池を入れ裏ぶたを閉める。

- 裏ぶたを「カチッ」と音がするまで差し込む。

（リモコンの表示は右図のようになります）



単3形電池×2

 ⊕ ⊖ を正しく!

 **注意**

リモコンの電池を破損するようなことはしない

（⊕ ⊖ を間違えない、新・旧など異種を混用しない、充電しない、ショートさせない、分解・加熱・火への投入をしない）

 液もれや破裂の原因になります。

禁 止

お願い

●電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは、電池を取り出してください。

お知らせ

●充電式(ニカド)電池は寸法・形状・性能の一部が異なりますので使えません。

仕様

「1/fゆらぎ：切」のときの標準値です。

AEE395015・395016

電 圧 (V)	周波数 (Hz)	回転方向	風 量	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/min)	風 量 (m³/min)	質 量 (kg)
100	50	正	3	12	125	97	76	3.8
			2	6.5	95	72	55	
			1	4	60	38	30	
		逆	3	12	120	—	—	
			2	6.5	90	—	—	
			1	4	60	—	—	
	60	正	3	12	125	97	76	
			2	6.5	95	72	55	
			1	4	60	38	30	
		逆	3	12	120	—	—	
			2	6.5	90	—	—	
			1	4	60	—	—	

AEE395017・395018

電 圧 (V)	周波数 (Hz)	回転方向	風 量	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/min)	風 量 (m³/min)	質 量 (kg)
100	50	正	3	6	125	75	55	3.6
			2	4	95	53	35	
			1	3	60	27	18	
		逆	3	6	120	—	—	
			2	4	90	—	—	
			1	3	60	—	—	
	60	正	3	6	125	75	55	
			2	4	95	53	35	
			1	3	60	27	18	
		逆	3	6	120	—	—	
			2	4	90	—	—	
			1	3	60	—	—	

■リモコンで運転「停止」のとき、インテリアファン1台で約2Wの電力を消費しています。